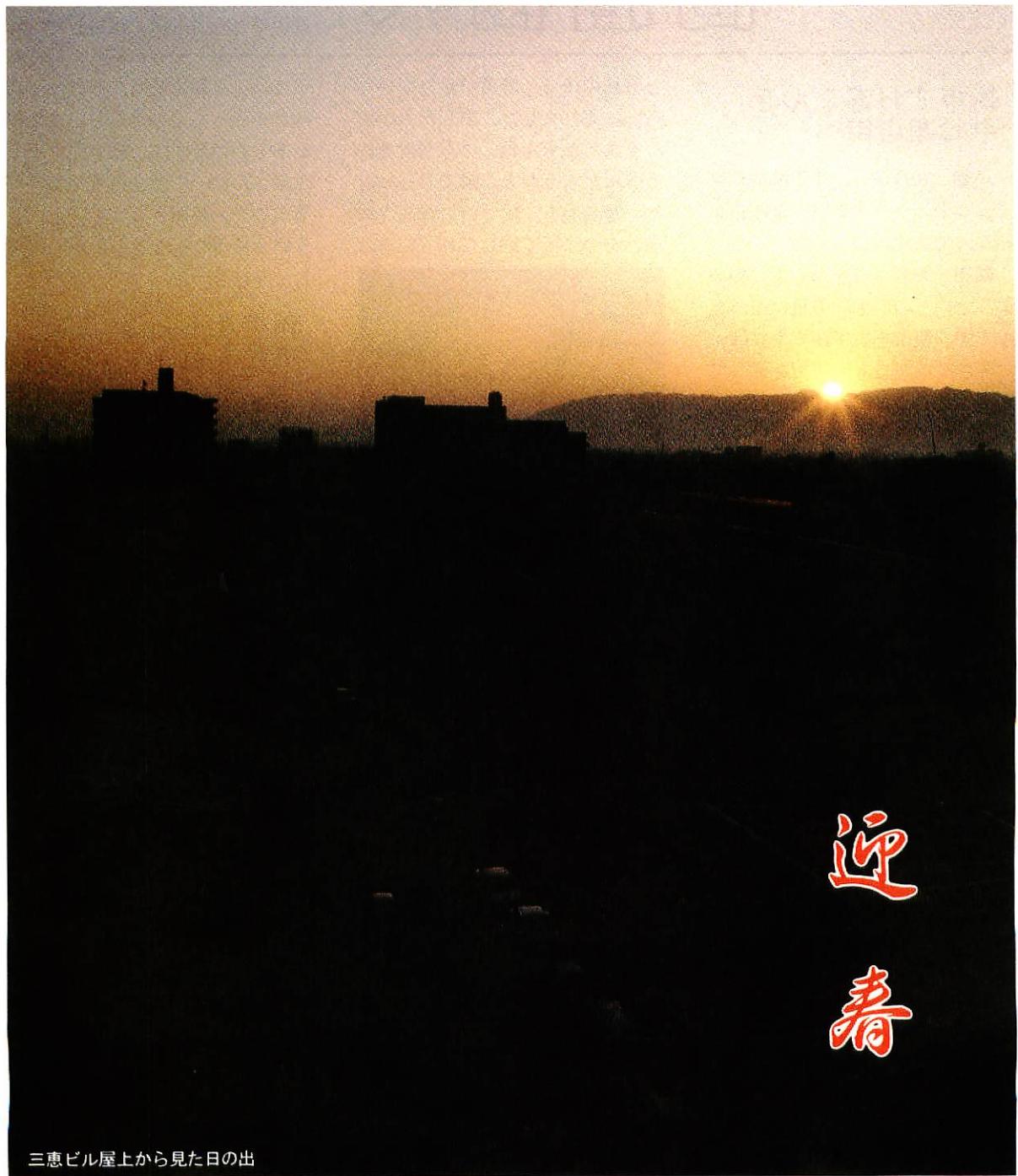


市報

No.701 ● 1992. 1. 1

TOSU



迎
春

新春座談会

魅力ある商店街へ

朝市でお客様を中心商店街へ

小畠 10月から、J T跡地のコミュニティーパークで土曜朝市が始まっていますね。

鶴田 お客様を中心街に集めようというのが第一の狙いだったんです。朝市をJ T跡でやれば、お客様が朝でも商店街を通ってみえるだろうと。これだけ場所がいいんだから集まるんだよということを商店街の人たちに見せにやいかんということで始めた。ところが、中心商店街の人があまり出店しない。

武田 私も何度も行ったんですが、中心商店街から出店してるのは4店ぐらいでしょうか、ちょっと寂しい感じがしますね。

宮原 商業を活性化するには、個店個店が頑張って勉強して、お客様にサービスして自分の店を繁栄させるということが一番大切なわけですが、それともう一つ、町ぐるみで活性化をする手段があります。中心街に消費者が足を向けていただるために、イベント会場をつくって商業者が何かイベントをやる、その環境づくりにテントも造っているわけです。

鶴田 朝市というのは生鮮産品が主ですから、野菜屋さん、魚屋さんが出してくれると、もっとにぎわうんですがね。最初はちよう

ど台風の後で、野菜が足りないくらいに売れました。出した人が喜んでましたもんね、こんなに売れるもんだろうかと。家でじーっと待った商売と、出ていった商売の違いをつくづく感じられているん



鶴田さん「伝統は今から創るんですよ」です。

武田 今、魚は出していらっしゃらないみたいですが、朝市といつたら、やっぱり魚ですよね。初日に出された魚はどこから持てこられたんですか。

鶴田 本当は唐津や呼子から持ってきたかったんですが、時間的に間に合わないということで福岡の市場から持ってきたんです。ただ、免許や衛生上の問題で保健所からクレームがつきまして…。保健所には私もたいてい食ってかかりましたが、伝統のないところでそういうことをしてもらったら困るとか言われる。伝統は今から創るんですよ、と言ってもなかなか理解していただけない。唐津や呼

●出席者(敬称略)

宮原 一郎 (58歳、鳥栖商工会議所事務局長)

鶴田鉄之助 (55歳、土曜朝市実行委員長)

松雪 道夫 (62歳、鳥栖シール事業協同組合専務理事)

小畠 初美 (46歳、主婦)

武田ひとみ (43歳、主婦)

子ではトロ箱で売ってるのに、鳥栖じゃ売っちゃいかんという指導があるわけですよ。確かに今まで、魚屋さんに一生懸命指導してきてるので、魚屋さんの手前上、そういう指導をしなきゃいかんのでしょうか…。

朝市をもっと市民ふれあいの場に

小畠 朝市は一般の市民も参加できるんでしょう。

鶴田 どなたでも大歓迎です。農家の方がこれまで8人ぐらい出されています。もう売る野菜がないというくらい卖りました。最近は朝日山学園とか青葉園とかボランティアで出店される方も多いですよ。もっと中心街の魚屋さん、野菜屋さんが出して、お互いに競争しながらやっていくと本当にいいんじゃないかな。やればお客様は寄ってくると思うんですよ。

宮原 家の中にある不用品なんかを交換する物々交換的な市を、ご婦人のグループで仕掛けていただくといいんですが。朝市の目的は、市民の方がどなたでも集まっていたい、にぎわしていただこうことですから。市民の方はどなたでも結構ですよと門戸を開いているのも実はそこにあるんです。

武田 場所的に思ったのは、テントが駐車場の奥でしょ。そこで入り込まないと品物が見えない

んですよね。もっと手前だと、あそこに何と何があるから、後で寄ってみようとか思うんですけど。ちょっと引っ込んでるでしょう。

松雪 チラシが最初の1回だけで、ピーアール不足もありますが、市民

の方が、お花がよけいに咲いたからちょっと出してみようかとかでもいいんですよ。それが市民ふれあいの朝市になるんです。

鶴田 お父さんがハヤをいっぱい釣ってくるからと、煮たのを売りにこられる方もあります。

小畠 そういう話が広がれば、うちもいらないものをしてみようかという方が出てくるかもしれませんね。

宮原 人前で物を売るというのは恥ずかしい面があるし、なかなか



買い物客でにぎわう土曜朝市

加盟店で買い物をすれば、シールを何枚かもらいますよね、何枚かもらってもたまらない。そして、張りもしないで捨てる。几帳面な方は張ってあるかもしれませんけど…。

武田 目の色変えて集めるような魅力がそれになると、結局、消費者は喜ばないですよね。

宮原 これまでのシールは、集めて何か商品をもらうというものでした。今、物はあふれていますし、消費者も物はいらんわけですよ。ところが、この「愛あいシール」は台紙1冊が満杯になると、銀行に500円で預金ができるというメリットがあります。

小畠 現金と同じになるわけで



武田さん「魅力あるシールでないと…」
すか。

宮原 それに、協同組合が企画するイベントにはその何倍もの内容のものに参加できるという付加価値があります。

松雪 これは、私どもが交換イベントと言ってるサービス事業なんです。例えば、2月29日から2か間、読売巨人軍の宮崎キャンプツアーや企画していますが、この費用が3、4万円かかります。それをシール20冊で交換します。

武田 先程の金額でいいますと、銀行に持っていても、20冊なら1万円ですね。

松雪 このほか、市民文化会館

古くて新しい究極の消費者サービス

武田 ところで、12月ごろからピーアールされてる「愛あいシール」は、どういったものですか。

松雪 私が2年前に商工会議所の売り出し委員長になったころ、筑紫野市がちょうど鳥栖と同じようにことで中心商店街が少し空洞化の兆しをみせてきて、そこでシール事業が実施されました。この筑紫野市をはじめシール事業をやっているところを研究するなかで、今までの連合売り出でいいのか、それで消費者の方もついてきていただけるのか、商業者の売り上げに貢献するものがあるのか、真剣に協議してきました。その結果、このシール事業をどうでも鳥栖に導入しようということで12月1日からスタートしたわけです。

か難しいでしょうけども、どなたにでも参加していただいて、市民のコミュニケーションの場になれば、朝市は成功ですよ。

武田 寿屋の前を通って一番感じる的是、昼間はものすごくだれもいないんですよ。夕方5時、6時にに行くと、どこからこんなに人が集まるのかなというくらいに多いんです。みなさん働いている方が多いですから、朝市も結構ですが夕市をやったら、もっと人が集まるんじゃないかなと思います。

小畠 「違う」って書いてあるポスターが、あちこちのお店に張ってありますよね。

松雪 これは、グリーンとかチップとかハッピーといった会社スタンプと、私どもの「愛あいシール」には大きな違いがあるということです。会社運営のものと比べて、還元率が全く違います。地域スタンプである「愛あいシール」は協同組合ですので、利益を大きく追求する事業ではありません。お客様にできる限りの還元をする、言わば古くて新しい究極の消費者サービス事業なんです。

武田 でも、今さらシールという感じがしないでもないんですが。

松雪 そういう認識は商業者の中にもありますし、加盟店を募るのも大変でしたが、結果的には、108店でスタートしています。

小畠 消費者側から言いますと、



小畠さん「シールをやり忘れないで」で行われる催しや旅行にご招待するとか、それもこれまでの招待旅行とは違った「愛あいシールの旅行に行ったら良かった」と言っていただけけるようなホテル、食事を用意して、消費者の方に魅力のある付加価値の高い事業をやっていきたいと思っています。

シール事業を商業者の改革の出発点に

小畠 ただ、これまでの抽選券の例から見ますと、催促しないといただけないっていうことが、たびたびあったんですよね。

武田 言えないときがあって、そのまま帰ってきたことが何回もあるんですよね。

小畠 それでしたら、もういやになってしまってシールも集めなくなるかもしれませんし、最初つまずくと、口コミは恐いですから。「何にもならない、鳥栖では」と思われたら最後ですからね。

松雪 私が2年半の間、抽選券をずっと見守ってきて、本当にお恥ずかしいですが100軒の抽選券の進呈ができていなかった。ですから、今回は、どんな特価品でも、割引商品でも、バーゲンのときでも、クレジット利用の場合でも、加盟店が100軒、シールを差し上げができるか、そしてその周知徹底がいかにできるか、

これが私たちにとって一番大事な急務だろうと思います。

宮原 問題はそこですよ。それが徹底しないとシールは失敗する。加盟店にしても、できれば全店加盟していただきて、消費者がどこに行ってもらえる、そしてすぐたまるということにならなくちゃいかん。そうしてお客様に市内で消費をしていただく。これが地域スタンプの最終願いですから。

松雪 シール事業に入っていたくことのできる業者は1,000ぐらいあります。少なくともその半分を加盟させないと、本当に消費者が喜んで地元で消費するところまで結びつかないと思います。ですから、これからいかに加盟店を増やすかということも大きな課題のひとつなんです。

鶴田 商工会議所がやる行事は

大事なのはお客様とのコミュニケーション

武田 この12月から鳥栖の市が突然なくなって、子供のころから親しんでこられた地元の方がちょっと残念がっていらしたんですが。

宮原 昔をしのぶ思いからすれば、それもイベントのひとつですから、やっていい要素はあるわけですが、中身を検討した場合、商売人にとっては売り出しにはならないわけですね。何でやめるのかという批判も確かにあります。しかし、本当の活性化とは何か、商売人が生き残れる道は何か、消費者は何を望んでいるのかということを考えて、今回は断念しました。

松雪 鳥栖の市は唐津くんちと一緒に、東町の人たちがおくんちをするわけです。田舎の親戚の方がおくんち参りをして、買い物をされるわけです。農家の方が稻刈

どうしても中心商店街をターゲットにしたものが多い。地域の店として市の周辺部にあるお店にはあまり影響がないという反論もあります。売り出しをやっても、中心商店街のための売り出しじゃないかと。しかし、シールだったら全部同じ条件なんです。問題は、お店がお客様に、いかにシールを還元しようという気になるかです。

小畠 シールをやり忘れたりすることがないようにお願いしたいですね。一度そういうことがあると、そのお店から足が遠のくこともありますし、その店でなくても他のお店でも買えるわけですから。

松雪 加盟店への教育として、そのへんを店長、奥さん、従業員にまで浸透させ、このシール事業を鳥栖の商業者の改革の出発点にしたいと思っています。



松雪さん「鳥栖の市を復活させたい」り、麦まきが終わってホッとして買い物されるわけですから、売り上げも大きかったです。

宮原 それがだんだん、今はおくんちもしませんでしょ。今の子供はおくんちそのものも知らんようになってしまいますもんね。

松雪 40年も続いたものをやめるには、非常に申し訳ない気持ちを持ちました。しかし、来年はこのシール事業を通じて、もう一度、鳥栖の市を復活することも考えて



宮原さん「豊かさを創造できる商業を」
います。

小畠 お店の接客態度があまり良くないということをよく耳にします。例えば、鳥栖駅に降りた方が、時間があるから何か買おうかというときに、1軒のお店に入つて感じが悪ければそれがもう鳥栖のイメージにつながって、鳥栖は感じの悪いまちということになるんです。なぜ、鳥栖の商業者の方がそういうことに気づかれないのかと思いますね。

宮原 接客サービスについては、年に3回ぐらい、従業員さんや店主も含めて講習会をやってますが、それが絶対条件であるにもかかわらず、なかなかできない。

小畠 それから、鳥栖市は大変便利がなくて、私どももよく福岡や久留米に行きますけれども、言い換えればよそからも来やすいということになるんです。ですから、土曜朝市も愛あいシールも、もし評判になれば、よそから人が集まってくると思います。特に若い方は行動範囲が広いですから、噂を聞きつけて来られる可能性は十分にありますので、もっと宣伝をされたらいいと思います。

武田 鳥栖にも、いいお店はたくさんあるんですよね。ただ、それが連続してないというだけで…。あそこにあって、ずっと歩いてこっちとかですね。それと、私た

ちみたいによそから来たものにとては、お店の方は知らないわけで、地元の方が入つて来られるとそちらとばかり親しそうに話されて、もうここじゃ買うまいかという気持ちになることもあります。今は、よそからこの鳥栖に来られてる方は多いですから、そのへんにも気を配つて欲しいですね。

鶴田 専門店は特に人間関係で商いができるという面が大きいですからね。買う買わんは別にして、店員さんと顔なじみであればちょっとのぞいてみようかなということにもなるでしょうし、そういうコミュニケーションを大事にしないといけないですね。

生き残るには それだけの努力を

武田 駐車場が問題ですね、みなさんそのお店の前で買いたいっていう気持ちが大きいですから。

松雪 共働きの方が増えてきて、短時間で目的の買い物をサッと済ますという傾向が非常に強くなっています。それに、物に対する執着心が薄れてきている。ですから、これからはまちづくりを本当に考えて、商店街に行ってみたくなるような雰囲気をつくり出さないといけませんですね。

宮原 鳥栖の商業は、人口に対する商店の絶対数が少ない。だから1店当たりの販売額は県内でも上位にある。言い換えれば、現在ある商店は粒ぞろいのお店だとも言えるわけで、だからもう少し消費者を大事にして、本当に頑張っていただければ、地元消費も拡大するであろうし、まちも活性化するだろうと思います。

小畠 鳥栖にはたくさんいいも

のがあるのに、何でこう活用されないのでしょうかと思います。例えば、鳥栖駅はすごくアンティックでいいですね。ところが、なんだか粗末にあつかつていらっしゃるみたいで。宣伝さえすればもっと人が集まるのにと思います。安永田遺跡のように古いものから、新しいものまで、たくさんいいものがあるのに、どうも使い方が悪いんじゃないでしょうかね。

鶴田 商店街についても、普通のシャッターじゃなくて、夜歩いてもウインドウショッピングができるようなシャッターにしてもらいたいというのが私の望みなんです。また、店の並びもバラバラなんです。だから、もうそろそろ再度ぴしゃっとレイアウトをひいた商店街にすれば、もっと活性化するんじゃないかな。生き残るためにそれだけの努力をしないと、お客様にそっぽを向かれるんじゃないかなと思いますよ。

宮原 豊かさを創造することが、これから商業の生きる道だと思います。



生まれ変わろうとする商店街

います。そのためには、今までのように物を売るだけでなく、消費者から喜ばれるような空間もつくるなきやいかん。駅周辺の開発まで今の状態でいくと、中心街は空洞化する恐れがある。大型店進出の問題もありますし、鳥栖の商業がなお一層困った状態にならないように、官民あげてまちづくりを進めていきたいと思います。

(お知らせ) 1月1日の新春歩こう大会は今年から中止しました。

農業

新時代

<10>

安楽寺町の緒方和久さん(32歳)。父親の病気を機にサラリーマンから転職し、経営内容も米麦中心から施設花きへと切り替えました。現在は0.5haのハウスにカスミ草、スターチス、トルコキキョウなどを栽培しています。

花の出荷は大変な作業で、徹夜の日が何日も続くことがあります



花づくりに励む緒方さん

が、毎年、最初の出荷のときには「よく咲いてくれたな」と感慨無量になることも…。出荷先はほとんどが久留米の市場ですが、緒方

さんの花は、市場で一番の高値がつくような最高品ばかりです。

「土づくりはもちろん、流行色の先取りなど栽培技術以外の勉強も必要ですが、やる気があればその分儲かるのが農業です。将来はオリジナルのブランド品を作りたいですね」

ここまで軌道に乗せるのは大変な苦労でしたが、これからも奥さんと一緒に花づくりで頑張りたいと語る緒方さんのハウスには、今日も綺麗な花がたくさん咲いています。

消えゆく民具 —生活用具編—

②5 盃(さかずき)

今日は、正月にふさわしく、益についてお話しします。

盃は酒を盛る杯の意味で、酒を飲む容器のことです。杯は皿よりも深めのものを言いますが、水、調味料(塩など)、薬などを盛るほかに、酒を入れることもあったよう

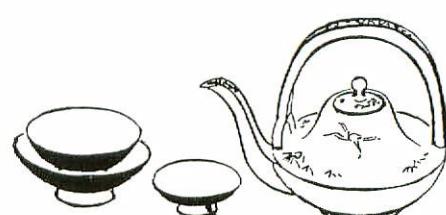


盃のいろいろ

です。

盃は昔、土器のものが多かったので「かわらけ」とも呼ばれていました。後には土器から木盃（漆器）、金属器、陶器、磁器などに変化しています。しかし、結婚式の三三九度では、現在でも素焼きのかわらけを使っています。

また、儀式を伴う共同飲食の際には、漆塗りの大盃を用いて飲みますのが正式の作法でしたが、そのものが酒精分の少ない濁酒から清酒に変わり、燴酒を小型のもので飲むようになり、大盃から小盃に変わりました。燴酒を入れるには陶磁製の徳利と猪口が適当であり、かつ各自に行きわたるよう



重ね木盃と銚子

になって、日本人の酒の飲み方も
変わってきました。

器形には現在、大きい容量のぐい飲み、ガラス製のコップ、さらにはワイングラス風のものやカクテルグラス風のものまで、バラエティーに富んだものがたくさんあります。しかし、正月などの正式の儀礼には木製の盃が用いられ、大小三重の漆塗りの朱盃が用いられることもまだ多いようです。

市民大学 映画「ルーブル美術館」
一月十七日(金)午後七時、中央公民館
ルーブル美術館の彫刻、工芸、絵画等
などのすべて。入場無料。詳しくは
鳥栖新聞事務局(☎ 837-470)へ。
老人介護
技術講習会 受講生を募集
二月五日～三月十六日(二十一日
間)、中央公民館。定員二十五人、受
講無料(教科書代実費)。申し込みは
佐賀県婦人就業援助センター(☎ 0
952-22595)へ。

▽三千円：鳥栖子ども劇場（石橋剛直事務局長）▽二万円（鳥栖郵便局開局百二十周年記念バザー益金）
鳥栖郵便局（本田洋久局長）▽五万円（片岡長次郎座長大会でのお茶のチャリティーバザー益金）：片岡長次郎（熊本市）市立図書館へ
▽大型地球儀（五万円・叙勲記念として）：田中健郎（松原町）▽図書百八十一冊（三十万円・会社創業周年記念事業として）：㈱吉川製作所（吉川正治代表取締役）市へ▽桜の木（五十万円・佐賀カントリークラブ20周年記念として）：西九州觀光開発株式会社（山口正文代表取締役）

❖親切・安全な住まいの相談

毎月第1・第3土曜日、午前9時から正午まで、商工課内。
新築、増改築、資金などお気軽に。詳しくは建設課(☎853559)へ。

ツツガムシ病に ご注意ください

ツツガムシ病は、ダニの一種ツツガムシに寄生した微生物リケッチャアが病原体。ツツガムシが人体から血を吸う際に感染し、発疹、発熱などの症状を伴います。重症の場合には高熱が続き、死亡することがあります。

ツツガムシは野ねずみに寄生しているため、予防策として野ねずみの棲息しやすい山林、草地などに入るときには、素肌の露出を避けるため長袖、長ズボンなどを着用し、腰をおろしたり寝転んだりしないようにしてください。また、立ち入った後は必ず更衣、入浴し、皮ふに刺し口がないか点検しましょう。

詳しくは鳥栖保健所（☎⑧2161）へお問い合わせください。

わんぱく手話講習会 受講生募集

鳥栖わんぱく手話の会が主催して、今回は田代小学校の4・5・6年生を対象に第5回わんぱく手話講習会を開きます。

あなたも参加してみませんか。

とき／1月から3月までの毎月第2・4日曜日、午前10時～正午
ところ／田代公民館 参加費／無

一般寄付
社会福祉協議会へ
亡父會藏

消防出初め式

1月5日(日)午前9時半、市役所前広場で消防出初め式を行います。

これに先立ち、9時から消防団員や消防自動車、鳥栖工業高校プラスバンドのみなさんなど約400人が、JR鳥栖駅前から市役所までを市中行進、10時半から五色放水、11時から式典を行います。

成人式

成人式は1月15日(祝)午前10時から市民文化会館で行います。

当日の受け付けは9時から。対象者は、昭和46年4月2日から同47年4月1日までに生まれた男子427人、女子516人の計943人です。

式典では記念品の贈呈や成人代表3人の発表などを行います。

料 定員／20人（定員になり次第締め切ります）申し込み／社会福祉協議会（☎⑧3555）

さわやか ラージボール卓球教室

とき／1月28日(火)から2月13日(木)まで（10日間）、午後1時～同3時 ところ／多目的ホール 参加

料／1,100円（スポーツ安全保険料）
申し込み／参加料を添えて1月27日(月)までに教育委員会社会体育課（☎⑧3522）へ

1/15 ロードレース大会

交通規制と ご声援のお願い

第4回高校生鳥栖10キロロードレース大会と第30回鳥栖市祝成人ロードレース大会が1月15日の成人の日、鳥栖筑紫野バイパスをコースに開かれます。

大会開催中、コース周辺で交通規制が行われるほか、選手がゴルインする午後零時半ごろから約1時間、市民文化会館一平塚交差点間が通行禁止となります。一時的な交通渋滞が予想されますが、本大会の主旨をご理解いただき通行に際してご協力をお願いします。

なお、大会には遠方の方を含め約1,200人の選手が参加、市民のみなさんのご声援をお願いします。

児童相談所 特別巡回相談

県中央児童相談所では、児童についての特別巡回相談を行います。相談内容は養護、心身障害、非行など児童に関する事。児童家庭専門家が相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

とき／1月29日(火)午前10時～午後3時 ところ／社会福祉会館
申し込み／福祉事務所社会係（☎⑧3552）

普賢岳被災者見舞金
(敬称略)
社会協議会へ
▽山本清（田代本町、亡母オリエ）
▽松本安久（同、亡母チトセ）▽天
野厚（酒井西町、亡妻節子）▽牟田
シナエ（幡崎町、亡夫秀雄）▽松田
和子（古賀団地、亡父小関九州男）
▽松尾彬（曾根崎町、亡二男卓也）
▽松雪清一（桜町、亡父早太）▽豊
村崔中（蔵上町、亡父一之）▽堀原
嘉大（京町、亡妻照子）▽森山ミサ
子（平田町、亡夫堺信）▽高田フヂ
エ（同、亡夫任）▽内田スエヨ（古
野町、亡夫一善）▽樋口守（轟木町、
亡妻ミツ子）▽田中ミサヲ（藤木町、
亡夫儀作）▽立石育（同、亡母カヨ）
▽松本トシエ（袖ヶ浦町、亡夫幸二）
▽原謙治（今町、亡父政三郎）▽立
石辰夫（鎌田町、亡妻タツエ）▽橋
本博利（儀徳町、亡父鉄次郎）▽岩
佐良子（山浦町、亡母中村マツエ）
▽轟木辰雄（萱方町、亡妻イネコ）
▽轟木千城（同、亡父泰一）▽美濃
キヨコ（真木町、亡父秀俊）▽成富
善行（神辺町、亡母チエ子）▽小宮
正裕（同、亡母ハツヨ）▽平塚マキ
(元町、亡夫栄)▽金谷花子（高
田町、亡夫相治）▽前間源吾（原町、
亡父會藏）

寄付
11月
(敬称略)
現在

